

【小川小学校】避難施設関係者連絡会実施報告書

- 1 実施日時 2022 年 8 月 5 日(金) 10 : 00 ~ 11 : 00
- 2 開催場所 小川小学校
- 3 出席者 [書ききれない場合は裏面の空いてる欄に氏名の記入をお願いします。]

【 小川小学校 】

副校長

町
田
市
指
定
職
員

2名

所属 町田市防災課

3名

市民

組織名 小川自治会

組織名 小川自治会

組織名 小田急金森自治会

組織名 グランセリーナ管理組合

組織名 原町内会

組織名

組織名

組織名

組織名

組織名

組織名

組織名

4 議事録（連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など）

●町田市からの連絡事項

新たな資器材・設備（応急給水栓・非常用発電）の説明。訓練実施時に確認する。

●避難施設開設・運営マニュアル確認

避難施設開設マニュアルは学校に整備済。

西小川親和会・・・避難先が都立小川高校のため、小川小は使用しない

委員長は継続して小川自治会

●開設訓練について

①時期・規模について

応急給水栓及び非常用発電機が整備されたため、今回は防災課職員が同席しての開催

→11月13日(日)10:00～、2時間程度で実施予定

参加人数については、感染症対策を考慮し、自治会ごとに呼ぶ人を調整する

②内容

・機材の確認及び組立て（応急給水栓、マンホールトイレ、バルーン投光器、感染症対策テントなど）

・体育館のレイアウトをコロナを踏まえた形で再確認する。

→実際に訓練時にテントを開いてみて検討。加えて教室等別の場所の提供についても学校側に確認依頼

（町田市より）避難施設データベースを準用すればよいのでは。体調不良者スペース確保済み）

→校長等の変更等もあるため、再調整が必要。プレイルーム等授業に直接関係のない場所が

いいのではないか(会長)⇒副校長と再検討する

・訓練実施日前に指定職員が使い方を確認しておく。訓練時には指定職員から自治会へ案内。

→訓練実施日前に指定職員が使い方の確認を行う。

・当日のタイムスケジュールは、防災課と小川自治会長で調整

●その他

・収容人数について

Q.最大の収容人数1,431人だが、何名避難する想定か。

A.1,317人の想定。また、実際は極力自宅避難で、自宅にいられない場合は避難施設へ避難する流れ。

避難施設に来なくても自治会ごとに物資を取りに来るなど、学校に避難しなくても支給は可能である。

・開設マニュアルについて

小川高校ではモデルとなる避難所開設マニュアルをベースに、小川高校オリジナルマニュアルを作成した。

小川小でも同様のものを作成したいので、他の町内会にも協力をお願いしたい。

マニュアルは作成後、防災課で確認予定。